

2025年度 各授業学習目標・授業目標 科目名：2年探究②グローバルスタディ

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「グローバル」の定義について、状況に合わせて可変的に語るができる ・「グローバル」な社会的課題について、自分の言葉で語るができる ・自分が定めた「グローバル」な社会課題について、文献やネットを用いて体系的な知識を身に付ける ・自分が定めた「グローバル」な社会課題について、フィールドスタディを通じて、課題に取り組む現場の人たちや一次資料から生の情報を収集することができるようになる <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が定めた「グローバル」な社会的課題について、その解決方法を提案することができる ・自分が定めた「グローバル」な社会的課題に関わる様々な価値観や見方を比較検討することができる ・自分が定めた「グローバル」な社会的課題について、そこから得た知識や考察した自分の意見を他者に伝えることができる <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中の平和実現のために自分が必要な知識や力を身につける意欲を高めることができる ・自分が関わる社会がより平和なものになるように、自分に何ができるかを考察し、実際に行動を起こす一歩を踏む姿勢を持つことができる（人間性） 	
下位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 様々な方法を用い、自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題を見つけ出すことができるようになる。 ② 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、フィールドワークを含む様々な手段を用いて知識・理解を深めることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、他者のそれと比較検討することができるようになる。 ② 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題についての解決策にむけた具体的なアクションを企画・立案することができる。 ③ 上記を踏まえて自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、効果的にプレゼンテーションができるようになる。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、具体的なアクションを伴い、他者へ伝えたいという情熱を持つようになる 	

< 1 学期 >

授業日	4/15(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・「高等部の探究型カリキュラムの狙い」「今年度のグローバルスタディの目標」について具体的に知る ・講師の With The World 社の五十嵐氏が考える「グローバル」な社会課題について知り、考察する ・「グローバル」の定義について個々で考え、共有する		
時間 授業内容	5 限	全ての探究型カリキュラムに所属する生徒でオリエンテーションを行い、本校の探究型カリキュラムの狙いについて学んだ【知識】	
	6 限	グローバルスタディの年間学習目標の確認と、担当講師である五十嵐氏の「グローバル」に関する想いを聞いた上で自分自身で「グローバル」の定義をそれぞれで行い、違いを共有した【思考力】	
評価方法	学びの記録（ループリック評価）		
宿題指示	学びの記録の完成		

授業日	4/22(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・前時に実施した個人での「グローバル」の定義を本時はペアで行い、ペア活動の基礎を身に付ける【技能】 ・講師のフィリピンの NGO「LooB」代表の小林幸恵さんの「グローバル」に関する想いを聞き、改めて「グローバル」な社会課題について考える【知識・技能】 【学びに向かう力・人間性】		
時間 授業内容	5 限	フィリピン研修旅行及び Loob についての説明	
	6 限	Loob の小林さん、With The World 五十嵐さんと共に、パネルディスカッション形式で小林さんの考える「グローバル」について深掘りする	
評価方法	学びの記録（ループリック評価）		
宿題指示	学びの記録		

授業日	4/30(木)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・講師の Winttle 社の小竹さんと大森さんのもとの、「課題と問いの立て方」についてのワークショップを行う		
時間 授業内容	5 限	「Global Voices」「Seed Card」といったワークショップ形式で、自分の興味・関心のある社会課題について、ペア・グループで深掘りしていく。最終的に自分自身の興味関心について考える時間とする。	
	6 限		
評価方法	振り返り・Seed Card・プレゼンスライド（ループリック評価）		
宿題指示	振り返り・Seed Card 作成・自分のテーマについてのリサーチ（スライド作成）		

授業日	5/13(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・自分が作った「問い」を深掘り、問いかけを作り直す ・問いかけや課題についての英語での発表練習		
時間 授業内容	5 限 6 限	宿題で考えた課題についてクラスメイトと共有したうえで、さらにその課題について深掘りし、さまざまな観点（Who? What? When? Where? Why? How?）から問いかけを作りなおした。また、その問いかけに関連するデータを調べた。6 限には、5 限で考えた問いかけや課題を発表の型（Theme, Question, Background / Process, Next Action）に当てはめて、英語に翻訳した。次回の授業で発表できるように、発表練習を行った。	
評価方法	プレゼンテーション動画（ルーブリック評価）		
宿題指示	プレゼンテーション動画		

授業日	5/27(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・自分の経験や生活と比較して、相手の意見を聴く ・交流先の生徒が直面している課題について知る ・探究したい内容を英語で相手に伝える		
時間 授業内容	5 限 6 限	Zoom を使って、台湾の生徒と交流を行った。初めに自己紹介のゲームを行い、アイスブレイクを行った後、高等部生から探究テーマを発表し、意見交換をした。その後、台湾の生徒から社会問題についての発表を行ってもらい、交流先の生徒が直面している課題について知った。	
評価方法	振り返り（ルーブリック評価）		
宿題指示	振り返り		

授業日	6/3(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・前回の海外交流を振り返り、他の生徒と共有する ・海外交流での自身の課題を知り、改善点について考える ・「問い」を深めるために Chat GPT を使いこなす ・次回の交流で、有用になると考えられるディスカッションクエスチョンを立てる		
時間 授業内容	5 限 6 限	前回の海外交流を個人、およびグループで振り返り、自身の課題を知るとともに、改善点について考えた。Chat GPT に自分の課題を書き足した質問を入力して、それぞれの探究テーマに関連する資料を調べ、「問い」を深掘った。Question Seed ワークを利用して、「聞いてみたい要素」「情報収集」といった項目を記入し、次回の交流で使うディスカッションクエスチョンを決めた。	
評価方法	パワーポイントスライド（ルーブリック評価）、探究課題深掘りワークシート（ルーブリック評価）		
宿題指示	ディスカッションクエスチョンを追加したパワーポイントスライド、ワードリスト		

授業日	6/10(火)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ 来週のディスカッションに向けてスライドを修正する ・ 英語でディスカッションを行えるようになる		
時間 授業内容	5 限 6 限	前々回の海外交流の反省をグループで共有し、自分のスライドを見直して、より分かりやすいスライドになるように修正を行った。次週のディスカッションに向けて、リハーサル（個人発表、質疑応答）を繰り返し行った。	
評価方法	パワーポイントスライド、ワードリスト（ルーブリック評価）、プレゼン（フィードバックをもらう）		
宿題指示	パワーポイントスライドを修正する、ワードリスト、ALT の先生の前でプレゼン		

授業日	6/17(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ 自分が深めたいテーマについて、英語でプレゼンを行う ・ ディスカッションリーダーとして、ディスカッションを円滑に進めることができるような質問を行う ・ フィリピンの生徒と意見交流を行う		
時間 授業内容	5 限 6 限	Zoom を使って、インドネシア・ジャカルタの生徒と交流を行った。初めに自己紹介のゲームを行い、アイスブレイクを行った後、高等部生から探究テーマを発表し、意見交換をした。その後、台湾の生徒から社会問題についての発表を行ってもらい、交流先の生徒が直面している課題について知った。	
評価方法	振り返り（ルーブリック評価）		
宿題指示	振り返り		

授業日	6/24(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ 前回国際交流で行ったプレゼンを他の生徒の前で行う ・ 生徒が発表したプレゼンについてのディスカッションを行う		
時間 授業内容	5 限 6 限	前回国際交流で行ったプレゼンを他の生徒の前で、英語で行った。他の生徒が発表している間に、発表を聞いている生徒および教員はプレゼンに対する評価を行った。生徒は、さらに発表者へのコメントを記入した。プレゼンを聴きながら、2 学期以降取り組むテーマやグループについての考えを深めた。	
評価方法	プレゼンの評価およびコメント、前期学びの記録（ルーブリック評価）		
宿題指示	プレゼンの評価およびコメント、前期学びの記録		

<2学期>

授業日	9/9(火)	2学期授業回数	1回目 / 全9回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「グローバルな課題」について、グループで探究テーマを再設定する（ゴール設定、問いの作成） ・ディスカッションクエストになるような「問い」の作成		
時間 授業内容	5限 6限	グループで探究したいテーマについて再度話し合った後、「問い」の作成や深掘りを行うために、それぞれが興味を持つ、または次週の海外交流先のインドネシアの生徒に聞きたい内容を書きだす「問いのブレインストーミング」を行った。また、その内容を「問い」「聞きたいこと」「調べべきこと」などに分類分けして、ディスカッションクエストとなりえる「問い」を深掘りした。	
評価方法	問いのブレインストーミング、ワークシート（ルーブリック評価）		
宿題指示	次週の海外交流で使用するプレゼン資料の提出		

授業日	9/16(火)	2学期授業回数	2回目 / 全9回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・インドネシアの高校生に対して、それぞれのグループの探究テーマを英語で伝える ・それぞれのグループが準備した main question を紹介して、インドネシアの高校生から意見をもらう ・探究テーマを通して、インドネシアと日本の文化の違いについて気づく ・「海外の同世代の人と何ができるのか」について考え、最終的に協同でプレゼンテーションを行うことができるように対話を行う		
時間 授業内容	5限 6限	Zoom を使って、インドネシアの高校生と交流を行った。初めに自己紹介のゲームを行い、アイスブレイクを行った後、高等部生がグループで取り組んでいる探究テーマを発表した。さらにそれぞれの main question を紹介し、意見交換を行った。インドネシアの生徒からの質問を聞いて、自分たちの探究テーマの問題について、さらに深く考察した。	
評価方法	振り返りアンケート（ルーブリック評価）		
宿題指示	振り返りアンケートの記入、インドネシアの高校生への補足質問を SNS(インスタ)で伝える		

授業日	9/25(木)	2学期授業回数	3回目 / 全9回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・前回（インドネシアの高校生との国際交流）の振り返り ・インドネシアの高校生と協同で取り組むアクションプランの作成		
時間 授業内容	5限 6限	前回の授業をグループで振り返り、課題を明らかにし、クラスで共有した。アクションプランを作成するために、アクション計画シートやヒアリング準備シートの項目について、それぞれグループで考えた。自分たちの考えを深めながら、シートへの記入を行った。	
評価方法	ワークシート、スクリプト（ルーブリック評価）		
宿題指示	ワークシート提出、国際交流用英語スクリプト		

授業日	9/30(火)	2 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・インドネシアの高校生による、アクションプランに関するプレゼンテーションを聴く ・関学生が考えたアクションプランについて、インドネシアの高校生に説明する ・インドネシアの高校生と協同で、グローバルな課題に対してのアクションプランを考える		
時間 授業内容	5 限 6 限	コーディネーターの方と前の授業で考えた内容について相談をし、アドバイスをもらった後、インドネシアの高校生と交流を行った。アクションプランに関しては、インドネシアの高校生が考えた内容を聴いたのち、質問やコメントを行った。また、前時に考えたアクションプランについて、インドネシアの高校生に説明を行った。その後、協同で行うアクションプランの内容を、ともに考えた。	
評価方法	振り返りアンケート、アクションプランの実施（ルーブリック評価）		
宿題指示	振り返りアンケートの記入、「10/7 までの行動計画とその役割分担について」をロイロカードで提出、アクションプランの実施		

授業日	10/7(火)	2 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・アクションプランの内容や進捗状況などの共有 ・次回の海外交流に向けたアクションの実施 ・インドネシアの高校生とのアクションの連携方法の決定		
時間 授業内容	5 限 6 限	グループで振り返りを行った後、クラスで進捗状況を共有した。その後、アクションを行う上での現在の課題、インドネシアの高校生との連携方法などについて話し合った。	
評価方法	アクション報告シート（ルーブリック評価）		
宿題指示	「アクション報告シート（日本語版、英語版）」をロイロ共有ノート上で記入、インスタでインドネシアの高校生へ発信		

授業日	10/23(木)	2 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・インドネシアの高校生とのアクションプランの進捗状況の共有 ・インドネシアの高校生による、アクションプランに関するプレゼンテーションを聴く ・最終プレゼンに向けての計画を考える		
時間 授業内容	5 限 6 限	グループ内でアクションプランの進捗状況や今後の方針を確認した。次に、オンラインでインドネシアの高校生と交流を行い、アクションプランの進捗状況についての進捗状況を確認し合った後、意見交換を行った。計画通りでないアクションプランに関しては、インドネシアの高校生や With the World 社のコーディネーターの方とともに問題解決に向けて考えた。最終プレゼンに向けて、できることについて考えた。	

評価方法	振り返りアンケート（ルーブリック評価）、アクションプランの実施
宿題指示	振り返りアンケートの記入、アクションプランの役割分担をロイロノートで報告する

授業日	11/11(火)	2 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・最終プレゼンに向けての準備 ・本授業の評価ポイントを確認する		
時間 授業内容	5 限 6 限	グループで実施したアクションプランを振り返り、話し合う時間を持った。次回行う最終プレゼンの内容を各グループ内で確認した後、教員にプレゼン内容の概要を説明した。各教員からアドバイスを受け、次回の最終プレゼンに向けて必要だと思われる内容をさらに話し合い、改善を行った。また、インドネシアの高校生と行う最終発表に向けて、インドネシアの高校生とそれぞれが担当する内容を確認した。	
評価方法	最終プレゼン用のパワーポイントスライド（ルーブリック評価）		
宿題指示	最終プレゼン用のパワーポイントスライド、最終プレゼンに向けての準備（英語スクリプト）		

授業日	11/18(火)	2 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・インドネシアの高校生と合同で最終プレゼンを行う ・2学期にグループで立てた「問い」や行ったアクション、そこから得られた考察をまとめ、英語で表現する		
時間 授業内容	5 限 6 限	インドネシアの高校生と最終プレゼンを行うために、プレゼン前の打ち合わせや発表の練習を行った。その後、グループごとにプレゼンを行った。1つ目のグループはファストファッションでの労働環境、2つ目のグループはプラスチックゴミによるCO2排出、3つ目のグループはジェンダー平等の実現に焦点を当てた発表を行った。グループで立てた「問い」や行ったアクションを発表し、そこから得られた考察についても発表を行った。発表ではインドネシアの生徒と分担を決め、交互に発表をしていくという形で進めた。最後に質疑応答の時間をとり、クラスメートから質問されることにより、さらなる課題などについて考えた。	
			
評価方法	プレゼンテーション用評価シート（各教員が評価）、2学期の学びの記録、振り返り（ルーブリック評価）		
宿題指示	2学期の学びの記録、振り返り		

授業日	11/25(火)	2 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 学期に行う international Online Meeting (IOM) の概要説明 ・ IOM の目的や企画内容の作成 ・ IOM の企画運営についての役割分担 		
時間 授業内容	5 限 6 限	3 学期に行う International Online Meeting (IOM) の概要について説明を行い、イベントのイメージについて個人で考えさせ、各グループ内で発表してまとめた。さらに、IOM の目的や企画内容の詳細を考えるために、ファシリテーターや書記、タイムキーパーを決めて、生徒全員で話し合った。また、IOM の企画や運営についての役割分担（ファシリテーター、進行資料作成班、広報チラシ作成班）を行い、冬休み中に行う準備内容について確認させた。 	
評価方法	本時の振り返りアンケート（ループリック評価）		
宿題指示	本時の振り返りアンケート、IOM の企画運営の役割毎に必要な準備		

< 3 学期 >

授業日	1/13(火)	3 学期授業回数	1 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ International Online Meeting (IOM)でのそれぞれの班（ファシリテーター班・進行班・広報班）としての役割や具体的な仕事内容を確認する ・ IOM を企画・運営する上での疑問を With the World の担当者に質問する ・ 冬休みの宿題（ファシリテーター班は IOM 全体企画書、進行班は円滑な進行のための計画書、広報班は多くの海外校に興味をもってもらうための企画書の作成）をクラスで共有する 		
時間 授業内容	5 限 6 限	IOM を企画・運営する上でのそれぞれの班（ファシリテーター班・進行班・広報班）としての役割や具体的な仕事内容を、With the World の担当者と Zoom を使って確認を行った。また、12 月 11 日（テスト返却日）での授業で考えた、IOM を企画・運営する上での疑問を With the World の担当者に質問した。各班で考えた冬休みの宿題（ファシリテーター班は IOM 全体企画書、進行班は円滑な進行のための計画書、広報班は多くの海外校に興味をもってもらうための企画書の作成）をクラスで共有し、さらに IOM の企画の流れについて全員で話し合いを行った。また、IOM での目的について再確認を行い、企画について With the World の担当者からアドバイスをもらった。	

	
評価方法	本時の振り返りアンケート（ルーブリック評価）
宿題指示	本時の振り返りアンケート、「ディスカッションのテーマ」や「みんなで楽しめる企画」について考える、IOMの企画運営の役割毎に必要な準備

授業日	1/20(火)	3 学期授業回数	2 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ International Online Meeting (IOM)で行う「みんなで楽しめる企画」の内容を決める ・ IOM を企画・運営する上でのそれぞれの班（ファシリテーター班・進行班・広報班）での最終準備 ・ IOM で各班が発表する、2 学期の発表のブラッシュアップ 		
時間 授業内容	5 限 6 限	初めに、宿題としてそれぞれ考えてきていた IOM で行う「みんなで楽しめる企画」の内容について共有し、実現可能かどうかについて協議し、短時間の中でどのように実施できるかについて具体的に話し合った。その後、IOM を企画・運営する上での班（ファシリテーター班・進行班・広報班）に分かれて、それぞれの企画内容を詳細化／仕事内容を具体化していった。最後に、2 学期の発表班になり、2 学期に発表した内容を思い出しながラスライドやスクリプトを見直し、改善が必要な点について話し合った。 	
評価方法	本時の振り返り、リハーサルに使用する資料（ルーブリック評価）		
宿題指示	本時の振り返り、リハーサルに使用する資料の作成・提出、次回までに必要な各班での準備		

授業日	1/27(火)	3 学期授業回数	3 回目 / 全 6 回
-----	---------	----------	--------------

本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ International Online Meeting (IOM)のリハーサル ・ IOM を実施する上での課題の確認 		
時間 授業内容	5 限 6 限	<p>次週行う IOM のリハーサルを行うために、それぞれの班（ファシリテーター班・進行班・広報班）で最終調整を行い、IOM 運営時に行う内容を確認した。その後、IOM を実施する上での課題を知るために、ZOOM を用いてリハーサルを行った。教員は、IOM の企画がうまく進行するかを確認するために、企画に参加者として別室でリハーサルに参加し、適宜アドバイスを行った。ファシリテーター班の欠席者が多かったこともあり、スムーズな IOM の進行のために再度リハーサルを行うこととなった。</p>	
			
評価方法	本時の振り返り（ルーブリック評価）		
宿題指示	本時の振り返り、IOM の進行のリハーサル、IOM で行うプレゼンテーションの練習		

授業日	2/3(火)	3 学期授業回数	4 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ International Online Meeting (IOM)の実施 ・ IOM 内での海外生に向けてのプレゼンテーション ・ IOM 内での海外生とのディスカッション 		
時間 授業内容	5 限 6 限	<p>本時開始時に、IOM 進行の打ち合わせを行い、With the World 社に協力をしてもらい、Zoom での IOM を実施した。IOM では「自己紹介」、「(アイスブレイクのための) ミニゲーム」、「プレゼンテーション」、「ディスカッション」、「(互いの国について知るための) ミニゲーム」といった内容を実施した。IOM でのファシリテーターや進行は、関学生が務めた。関学生の欠席者が 2 名おり、当初予定していた分担通りではなかったが、ファシリテーターや進行の役割を広報班の生徒とも分担して、それぞれの企画を進行させていた。「プレゼンテーション」では、2 学期にインドネシアの高校生と協同で発表した内容を、インドネシアの高校生なしでも成立するような内容に作り直し、発表を行った。また、IOM に参加した海外生のプレゼンテーションを聞き、マイクロプラスチック問題や社会で問題になっている事柄（ファストファッションでの労働環境、プラスチックゴミによる CO2 排出、グループはジェンダー平等の実現など）について、ともに考えてディスカッションを行った。</p>	

	
評価方法	本時の振り返り（ルーブリック評価）
宿題指示	本時の振り返り

授業日	2/17(火)	3 学期授業回数	5 回目 / 全6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ピアティーチングに参加するために、グローバルスタディで行った授業内容を振り返る ・ピアティーチングを通して、グローバルスタディで行った授業を整理してまとめ、伝える ・ピアティーチングを通して、他の探究授業の内容を知る ・他の生徒の発表を聞くことで、今後の探究活動に活かすための気づきを得る 		
時間 授業内容	5 限 6 限	ピアティーチングに参加するための準備として、これまでにグローバルスタディの授業で行った内容を振り返ることができた。また、発表を行うことで、授業内容を整理してまとめ、他の探究授業やアドバンスド英語受講者の生徒に伝えた。さらに、他の探究授業で行っている授業内容を知り、今後行う探究活動に活かすための気づきを得る機会となった。	
評価方法	3 学期学びの記録（ルーブリック評価）		
宿題指示	3 学期学びの記録		

授業日	2/24(火)	3 学期授業回数	6 回目 / 全6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・1年間のグローバルスタディの授業を振り返る ・次年度に向けた目標を立てる 		
時間 授業内容	5 限 6 限	初めに、ワークシートを用いて、1年間のグローバルスタディの授業を学期ごとに個人で振り返った。また、その経験をもとに自分の得意なことや強みを見つけてワークシートに記入した。その後、各グループに分かれて自身が書いた内容を共有し、共通する内容をボードに記入し、他の生徒の前で発表を行った。さらに、授業を受ける中で気づいたお互いの良い点について伝え合った。最後に、それらの振り返りから、来年度に自身が頑張りたいことや目標を明らかにしていった。	



評価方法 振り返りワークシート（ルーブリック評価）

宿題指示